

# 区議会だより

発行/江戸川区議会  
江戸川区中央1-4-1  
ダイヤルイン 5662-6736  
http://www.gikai.city.edogawa.tokyo.jp/

## 221号の 主な記事

- 第1回定例会概要、議員提出議案の概要..... 1 ページ
- 議案、請願・陳情の処理状況..... 2 ページ
- 代表質問、一般質問..... 3～5 ページ
- 予算特別委員会の概要..... 6～8 ページ

### 第1回定例会日程

- 2月19日..... 議案上程、委員会付託
- 23日..... 代表質問、一般質問
- 24日..... 一般質問
- 25・26・29日 }..... 予算審査
- 3月1・3・4・7・9日 }..... 予算審査
- 10日..... 議案審査
- 11日..... 請願・陳情等の審査
- 23日..... 委員会報告及び表決

## 平成28年第1回定例会

# 平成28年度各会計予算案を可決

**将来世代の負担軽減に最大限配慮し、新たな行政需要に対応するため、積極的な施策の拡充を行った総額 3,625 億円**

平成28年第1回定例会は2月19日から3月23日までの34日間の会期で開会しました。

この定例会には区長から、平成28年度各会計予算案を含む43件の議案、同意1件、報告3件が提出されました。各会計予算案については、予算特別委員会を設置し、今後の区政方針や諸施策などについて詳細に審査を行いました。

これらの議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

議員からは「都市農地の保全と農業振興の推進に関する意見書」、「北朝鮮による弾道ミサイル発射に抗議する決議」を含む3件の議案を提出し、それぞれ可決しました。意見書は、関係機関に送付しました。

この定例会の会議録は、6月にできあがりです。詳細は、区議会ホームページ、お近くの図書館、または区議会事務局をご覧ください。



新川の桜

### 議員から出された議案

— 意見書は各関係機関に送りました —

#### ○都市農地の保全と農業振興の推進に関する意見書

〔衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣 あて〕

農畜産物の低価格化は、他産業との収入格差や後継ぎ不足を招き、家族労働力は必然的に高齢化している。また、高額な相続税納入のために農地が減少し続けていることから、都市農業振興基本法に基づき、農地関連法及び制度、税制等の具体的措置・農業施策が早急に講ぜられることを国に求める。

#### ○無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書

〔衆議院議長、参議院議長 あて〕

災害の防止、安全で円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るため、公共の福祉の確保や生活の向上、地域経済の健全な発展に貢献する無電柱化の推進に関する法律案の早期成立を国に求める。

#### ○北朝鮮による弾道ミサイル発射に抗議する決議

### 北朝鮮による弾道ミサイル発射に抗議する決議

去る2月7日、北朝鮮は、わが国をはじめ世界各国からの停止要請を無視し、「人工衛星」と称する弾道ミサイル発射を強行し、弾道ミサイルは沖縄県先島諸島上空を通過、フィリピン東方海域へと落下した。

国際社会は結束し、北朝鮮に対し、国連安保理決議を遵守し、核実験や弾道ミサイル発射などの挑発行為を行わないように繰り返し要求してきた。

しかし、それらを振り切る形で、1月6日の核実験の実施に続き、弾道ミサイル発射を強行したことは、わが国への脅威となるだけでなく、広く東アジアをはじめ世界の平和と安全を損なうものである。

「いかなる核実験またはいかなるミサイル技術を用いた発射を実施しないこと、また、弾道ミサイル計画に関連するすべての活動を停止する。」とした国連安保理決議及び日朝平壤宣言に違反する行為である。

よって、江戸川区議会は、北朝鮮によるミサイル発射などの一連の行為に強く抗議し、68万江戸川区民の総意を持って、今後、核実験実施やいかなるミサイル技術を用いての発射を行わないように、強く求めるものである。

以上、決議する。

平成28年3月23日

江戸川区議会

議案等の概要と結果 (○…賛成、×…反対)

会派名：自民…自由民主党、公明…公明党、民維未…民主・維新・未来、共産…日本共産党 生ネ…生活者ネットワーク

(議長を除く 計43名)

Table with columns: 件名, 概要, 会派 (自民, 公明, 民維未, 共産, 生ネ, 須賀清, 笹本, ます, 中津川, 岩田), 賛成, 反対, 結果. It lists various council proposals and their outcomes.

※1 趣旨採択…議会としては、願意について十分理解できるものの、当分の間は願意どおりの実現は困難であるため「趣旨には賛成である」という意味の議決です。
※2 不採択に賛成では採択。
※3 民主・維新・未来は会派拘束を解き、採決にあたりました。

## 区政への質問

2月23日に代表質問および一般質問、24日に一般質問を行い、区政全般の課題について活発な論議を展開しました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載します。

### 代表質問

#### 健全財政堅守！次世代の夢を育む区政の推進を！

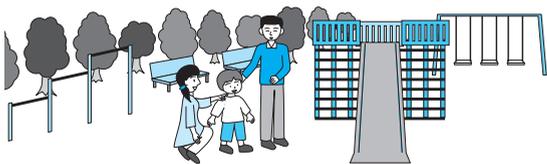


自由民主党  
田中 寿一

問 平成28年度予算の編成にあたりどのような課題認識で臨んだか。また、予算案を通じ、区民にどのようなメッセージを伝えるか。

答 区民が安心して暮らせる地域社会を維持していくため、健全財政の堅持に努めていく。

問 2030年をピークに本区の人口は減少していくと予測されているが、地域活性化などの観点から、子育て世代の転入と定着を促す取り組みを。



#### 子育て世代の転入と定着への取り組み

答 これまで作り上げてきた地域力や豊かな自然環境を活かし、江戸川区で子育てすれば良い子が育つと思えるような魅力を高めていく。

問 貧困の連鎖を断ち、子どもたちが将来、自立した生き方を自ら選択できるよう、子どもの貧困の実態把握、貧困の見える化をどのように図るか。具体的な取り組みは。

答 民生委員などの協力のもと、約1500人を対象にアンケート調査を行った。学習支援や食事の提供から始めていくが、各家庭ごとに経済状況等が異なるため、個々のケースに対応していく必要があり、覚悟をもって、きめ細かく地域と協力して取り組んでいく。

問 大規模災害や高齢化社会への対応、地球温暖化防止に向けた低炭素社会実現への取り組み、公共施設の適正配置など重要な課題を抱える中で未来を見据えたまちづくり「ランドデザイン」の構築に対する考えは。

答 平成14年策定の長期構想については今日的に特段大きな状況変化はない。少子高齢化が進む中、支える側と支えられる側の助け合いが当り前の社会を構築していきたい。

問 松島四丁目都財務局所有地の土地の取得及び地域コミュニティ活性化を目指した公共施設の活用についての考えは。

答 都財務局所有地についての活用方法が定めれば、都は売却の交渉に応じる姿勢である。現在、活用について地域に相談しており、利用計画をとりまとめ、都と交渉を進めていく。

#### 本区の将来ビジョンを問う！江戸川二丁目に交通公園を！



公明党  
川瀬 やすのり

問 区長の今後の区政運営に対する決意と区の

将来ビジョンをどのように描くか。

答 庁舎問題を出発点に大学も含めた施設配置を進め、世界の若者で賑わう夢のある将来を築く。

問 2020年東京オリンピック・パラリンピックについて

①カヌー・スラローム競技に対する区民の気運醸成を。

②区での障害者スポーツのさらなる充実を。

③公共施設へのWi-Fi設備の整備促進を。

答 ①区民の理解や協会の組織化等を進める。  
②施設利用等障害者スポーツへの支援を進める。  
③業界と連携し、無料Wi-Fiの整備を図る。



#### カヌー・スラローム競技の気運醸成

問 「誰も置き去りにしない」理念からの子育て・熟年者支援、子どもの貧困対策について

①子育て支援をどのように強化、推進するか。

②新たな拠点の「なごみの家」の活用方法は。

③子どもの貧困対策の今後の進め方は。

答 ①妊娠から産後まで保健師による丁寧な育児指導を行い虐待等の防止にも努めていく。  
②地域の拠点として気軽に来られる施設にする。  
③誰も置き去りにしないという決意で臨む。

問 障害者施策のさらなる推進について

①「親亡き後」のグループホームの整備を。

②障害者の就労支援に対する考えは。

答 ①来年度新設するコーディネーターの指導・支援で施設の充実などに取り組んでいく。  
②就労支援は実績があり、かなり進んでいる。今後もさらに積極的な拡大を図っていきたい。

問 貢献的行動者を輩出するための取り組みは。

答 道徳授業の質的向上を図り、人間性を育成する。

問 東部地域の諸課題について

①江戸川二丁目に新交通公園の設置を。

②新交通公園にレインボーサイクルの設置を。

③新交通公園に地域要望の強い駐車場の設置を。

④江戸川四丁目に地域が待ち望む公園整備を。

⑤清掃工場建て替えに伴う防災機能の充実とこれまで同様に消防団の操法大会などの実施を。

答 ①スーパー堤防事業後、交通公園化する。  
②地域との相談になるが、別の策も検討する。  
③適切な台数を作り、自由に利用してもらう。  
④防災公園とし、緑の多い憩いの空間にしたい。  
⑤消防団等との連携について相談していく。

#### 子どもの貧困対策を、期日前投票所の開設を



民主・維新・未来  
中里 省三

問 子どもの貧困対策として食事の提供や勉強の手助けを目的に居場所づくりが進められているが、子どもの貧困は親の貧困から生まれる。本区ではどのような対策を講じるか。

答 学習支援や食事の提供などを行うが、対症療法的な対策である。貧困の背景には家庭環境

の問題があり、それにも対処していかなければならない。子ども家庭支援センターの体制を強化するなどの対策を図っていく。

問 「江戸川っ子、家庭ルールづくり」はどのようにして作られ、どう進めていくのか。

答 教育委員会が作ったルールではなく一人一人が自分のルールを作り、それを家庭で実践している。今後、達成状況のアンケート調査をとり、また授業の題材としてクラスで話し合うなどの活用をしていく。

問 子どもの体力向上のために外遊びを導入することについて、どのような狙いと効果があるのか。また、中学校でも実施するのか。

答 体力向上委員会の提言を受け、小学校では昔ながらの遊びなどで運動の日常化を図り、4月から全校で取り組む。中学校では体育の授業の冒頭で家の中でできる補助運動を行い運動の日常化を図る。4月から全小学校で実施していく。

問 大型ショッピングセンターへの期日前投票所の開設について

①投票場所及び投票用紙の安全確保策は。  
②葛西地区への周知宣伝の方法は。



#### 投票率向上への取り組み

答 ①店にはさまざまな人の出入りがあるので会場の警備等は人的な対応をする。投票箱等は毎日区役所に持ち帰り安全確保を図る。

②広報えどがわ、区のホームページ、入場整理券に同封する案内で周知する。葛西地区では葛西自治連合会定例会で説明し周知を図る。

問 京葉道路において街路樹が1本も植えられていない区間に植樹を。

答 国は小松川立体事業完成時に植樹を予定。長期間を要するので予定を立てていく。

#### 貧困に過酷な増税中止を小松川に特養ホーム増設を



日本共産党  
セバタ 勇

問 自民党の憲法改正案に盛り込まれた、災害等を理由に国の権力を一本化する「緊急事態条項」についての区長の考えは。

答 憲法審査会で作成される草案を見てからでないと、改正案について意見を述べられない。

問 国は地方自治体固有財源である法人住民税の一部を国税化した。さらに来年4月からの消費税10%の引き上げに合わせ、国税化の拡大を図るとしている。消費税増税と地方法人課税のあり方についての区長の考えは。

答 消費税引き上げは経済との関係で考えられるべきだが、消費税自体に反対という論理ではない。10%に引き上げる際の法人住民税の国税化の拡大については、都をはじめ特別区として強く反対の意思表示をしている。

問 子どもの貧困対策と消費税増税について

①区が実施した子どもの貧困調査とは。調査で明らかになった実態の認識と総合的な子どもの貧困対策の計画の策定についての考えは。

②学力向上のため学校への講師の配置と「ひとり親家庭のしおり」を区の窓口で配布を。

③子どもの貧困を一層過酷に進める消費税増税に対して中止を求めるべきではないか。

- ☑ ① 1500 位の実例を挙げ、データを解析しながら体系づけていく。さまざまな側面から子どもの貧困問題に取り組んでいきたい。
- ②既に都教育委員会制度の教員加配を実施しており、個々にきめ細かい指導を行っている。つまりいてる子どもたちには、ボランティアを活用した補習教室を始める。ひとり親家庭のパンフレットについては、できるだけ配布できるように対応していく。
- ③消費税増税を子どもの貧困と絡めて考えるわけにはいかない。

旧小松川第二小学校跡地に地元の要望である特養ホームなどの高齢者福祉施設の建設を。

- ☑ 活用する形を拙速に決めるのではなく、地元の意見を聞くなどし、区全体の財産活用としてどのようにするかを考えたい。



旧小松川第二小学校跡地に特養ホームの建設を

一般質問

災害に対し防災機能の高い公園づくりを要望



自由民主党 中山 たかひと

江戸川四丁目都営住宅の解体後、今井児童交通公園はどこに移転する予定か。レインボーサイクルの設置も含め、移転先の交通公園のイメージは。また、隣接する災害対策用船着き場は今後どう整備する予定か。

- ☑ 江戸川四丁目公園は盛土工事後、防災公園とする。船着き場も併せて防災機能を高めていき、平成 32 年頃の開園を予定している。交通公園は江戸川二丁目に移転予定であり、地元の皆さんの同意のもと、交通公園の機能をもたせ、緑の多い川のそばという地の利を活かし、雰囲気の良い公園を造っていきたい。レインボーサイクルについては未定だが、せっかくの川辺の空間は活かす。30 年度開園。

江戸川二丁目公園スーパー堤防工事に伴い、堤防道路は通行止めになるのか。

- ☑ 盛土により堤防道路は使えなくなるが、川側に仮道路を造り迂回していただく。

江戸川二丁目交通公園建設の際に東部図書館利用者も使用でき、一般車両も利用できる駐車場の整備を。

- ☑ 公園として適切な台数の駐車場を整備する。

春江三丁目3番地駐車場跡の公園は木造密集住宅の消火活動に役立つ公園として整備されると聞いているが、その他にどのようなイメージの公園として整備していくのか。

- ☑ 貯水槽を備えた防災機能の高い公園としてだけでなく、緑の多い公園にしていきたい。平成 29 年度から工事はじめ、平成 30 年頃の完成を予定している。

西瑞江三丁目地区は区道と私道の間に 60 cm ほどの段差ができており、けが人などが出

ている。段差解消のために私道側の段差にスロープの設置及び区道側のかさ上げを。

- ☑ 現在建っている家は道路に合わせて建設されており、全体を抜本的に解決することは困難である。一軒一軒建替えるときに話し合いを行い、時期が来たら対応していきたい。

葛西小学校・葛西中学校の改築は丁寧な情報提供を!



公明党 くぼた 龍一

若者をはじめとする有権者の投票率向上の取り組みについて

- ①民間団体と協力し、常時啓発を推進すべき。
- ②小中学校での主権者教育の充実を。
- ☑ ①区内の高校に対して出前授業、模擬投票を行っており、明るい選挙推進委員会の中で常時啓発について議論していく。NPO 団体との協力については今後研究していく。
- ②学校ではさまざまな教科で公共の事柄に参画する資質や能力を育成することを重視しており、特に社会科では選挙制度の理解を深めるなどの主権者教育を行っている。

多文化共生の取り組みと日本語習得について

- ①外国人が暮らしやすい江戸川区構築に向け、文化交流などの取り組みを。
- ②外国人の子どもたちへの支援として、日本語学級や日本語指導員事業の拡充を。
- ☑ ①自然体の中で交流を深めていくのが一番いい。区内在住の外国の方に居心地良く住んでもらえるよう区民とともに努める。
- ②今後も多様な言語に対応した指導員の確保及び日本語指導授業の拡充に努めていく。

中小企業への支援の継続と拡充を。

- ☑ 企業や業界団体のご意見を聞きながら融資を中心に丁寧な対応を続けていく。

葛西小学校・葛西中学校の改築について

- ①保護者や地域などへの丁寧な情報提供を。
- ②葛西中学校から清新第二小学校へのバス通学について、受け入れ地域の方たちへの対応は。
- ☑ ①今後も保護者や地域を中心にきめ細やかな情報提供を行い、関係者と協力しながら円滑に事業を進めていきたい。
- ②借り上げバスによる送迎を検討しており、さまざまな事象に対応した計画を作成している。受入先保護者も含め、丁寧な情報提供を行う。

アルコール依存症対策・瑞江斎場前交差点の整備



民主・維新・未来 神尾 てるあき

アルコール依存症の対策について

- ①本区のアルコール依存症患者の現状は。
- ②依存症患者及び家族への支援体制は。
- ☑ ①区内の患者数は把握していないが、26 年度の健康関係の相談は約 500 件であった。また、自立支援医療の助成を行っており、26 年度にアルコール依存に基づく医療助成を受けている方は 222 件であった。
- ②酒害相談や保健師による家族の心のケアなど個別に対応しており、必要に応じて酒害グループ相談や高度・専門の医療機関の紹介を

行っている。5月に策定が予定されている国のアルコール健康障害対策推進基本計画への対応も含めて、適切に対処していく。

瑞江駅西部地区の整備について

- ①交通量の増加が見込まれる瑞江斎場前交差点の道路整備を。
- ②これから整備が始まる道路は子どもたちの通学路になっている。子どもたちの安全に配慮した通学路整備を。

- ☑ ①道路状況の変化に応じて交通量調査などを行い東京都や警察とともに、さらなる安全対策を講じていく。

- ②これまでも東京都や警察が作った計画に対して学校やPTA などから意見をいただき、信号機設置などの安全対策を行ってきた。今後もより最善なものにしていきたい。

ハザードマップの見直しについて

- ①ハザードマップの見直し時期は。
- ②集中豪雨による内水氾濫などを踏まえた現実的で使いやすいハザードマップの作成を。
- ☑ ①江東5区大規模水害対策協議会で水害対策について検討しているが避難時期や手法など、さまざまな課題がある。河川ごとに浸水被害の見直しを行っており、一定の答えが出た段階で見直しをしていきたい。
- ②内水氾濫は現在のハザードマップとホームページの冠水履歴で把握ができるので見直しは考えていない。

スーパー堤防一体の区画整理は無計画。温水プールを



日本共産党 須田 哲二

スーパー堤防計画・区画整理について

- ①北小岩一丁目東部地区の区有地売り出しの計画性の無さ、また第三者に売却するやり方についてどのように考えるか。
- ②上篠崎一丁目北部地区のスーパー堤防を当初の計画範囲を超えて盛土することについての明確な理由は。
- ③内水氾濫対策として推奨されている土のうによる対策は高齢者などでは簡単に設置できるものではない。誰でも簡単に設置できるよう区の補助により住宅への浸水を防ぐ止水板設置の検討を。

- ☑ ①事業を実施するにあたり、地権者ごとの事情はあったが、時間をかけて丁寧に説明を行ってきたことで、多くの区民の方のご理解を得ることができた。減歩緩和のために購入した用地を含め、地域のために区有地を有効的に活用するために売却を検討している。

- ②高規格堤防や篠崎公園整備、区画整理、街路整備、緑地整備の5つの事業を総合的に実施しながら、既存の街並みとの合理的な土地利用をしていくためである。

- ③土のうステーションを設置し、自助・共助を啓発している。他区の状況なども考慮し、止水板設置よりも簡便にできる対策を推奨していく。

スポーツ施設について

- ①今井児童交通公園の移設及び江戸川清掃工場の建替えに伴い、江戸川二丁目の区有地に清掃工場の熱を利用した温水プール施設の建設を。
- ②谷河内テニスコートのフェンスをより強固な防壁に改修を。また、京葉道路の自動車騒音対策として防音壁などの設置を。

- 答 ①江戸川二丁目に温水プールを設置する予定はない。
- ②一日も早く事故以前の施設状況に復旧するための努力をしている。防壁等については、現在設置の予定はない。

### 認知症に優しいまちづくりと情報公開制度について



生活者ネットワーク  
伊藤 ひとみ

- 問 認知症にやさしいまちづくりについて
- ①全中学校で認知症サポーター養成講座を。
- ②地域で認知症サポーターも活用し、意識啓発にもなる徘徊模擬訓練の実施を。
- ③既存の資源を活用し、認知症カフェの設置を。
- ④生活機能障害の進行に合わせ、医療・介護が受けられる「認知症ケアパス」の作成・普及を。
- 答 ①認知症を含む正しい高齢者理解を深める。
- ②区民主体で行うのであれば、支援する。
- ③なごみの家に認知症カフェの機能を盛り込む。
- ④今年度中の作成をめざし、普及を図る。
- 問 江戸川区の情報公開制度について
- ①開示の現状と審査会の答申の公表は。
- ②区民が参加し、議論できる審議会の設置を。
- 答 ①26年度は513件の請求であった。答申等の公表については今後検討する。
- ②区民の意見反映方法は今後検討していく。

### 喫緊の区政課題を解決せよ！北小岩地域の大型貨物車両規制を急げ！



無所属  
笹本 ひさし

- 問 安定した区政運営と財源確保を。
- 答 負の遺産を残さない努力をしていく。
- 問 東京五輪開催による経済効果は。
- 答 経済効果の期待はできるが算出できない。
- 問 子育て支援について
- ①待機児ゼロに向けた取り組みを。
- ②認可外保育園の保護者への保育料の補助を。
- 答 ①28年度は450名の定員増等整備する。
- ②認証以外の認可外の保育料補助は考えていない。
- 問 区として可能な介護従事者の処遇改善を。
- 答 奨学金の給付等、介護人材の確保に努める。
- 問 医師会と連携し脳卒中対策の啓発を。
- 答 効果的な周知の方法を研究していく。
- 問 障害児に対する放課後事業の現状は。
- 答 個別指導等を実施し、質の確保に努める。
- 問 教育について
- ①上一色小学校統合についての説明状況は。
- ②北小岩地域の大型車両進入規制の時間延長を。
- 答 ①保護者へ直接説明し、丁寧に対応する。
- ②規制の変更については関係機関と協議する。

### 地方創生に向けた本区の取り組みについて



無所属  
中津川 まさあき

- 問 地方創生について
- ①まち・ひと・しごと創生総合戦略への評価は。
- ②地方版総合戦略の進捗状況と今後の進め方は。

- 答 ①重要な課題だが、具体化は難しい。課題を受けとめ、地方と都市の共存に努める。
- ②3つの基本目標を掲げ、案を策定した。各種団体との意見交換などを実施し、3月末の完成を目指して議会とも議論を尽くしていく。
- 問 海外の友好都市・姉妹都市連携について
- ①ゴスフォード市との交流をどのように評価し、今後どのように充実を図っていくのか。
- ②発展途上国の都市と友好都市等の連携を。
- 答 ①行政だけでなく民間交流も盛んに行われており、良好な関係を築いている。世代が替わっても同じ想いで関係を続けていきたい。
- ②金銭的問題から継続することが難しいと指摘されており、慎重に考えていく。
- 問 同性パートナーシップ制度への考えは。
- 答 世論の高まりを注視していく。

### オリンピック・パラリンピックは教材の宝庫！



無所属  
岩田 まさかず

- 問 障害者スポーツの普及・振興を考える
- ①障害者スポーツの普及・振興をどのように推進していくか。具体的な施策は。
- ②障害者への理解促進、子どもたちのボランティアマインドの醸成につながるオリンピック・パラリンピック教育への取り組みを。
- 答 ①障害者スポーツが身近なものになるよう多くの機会をつくり促進に努めたい。
- ②全校でレガシー創造プランを作成し、ボランティア精神の醸成等を柱にオリンピック・パラリンピック教育に取り組んでいく。
- 問 介助員や手話通訳者等の配置など、投票所のバリアフリー化を含めた障害者の投票環境の向上についての考えは。
- 答 障害者や高齢者に配慮した投票環境の整備は大変重要であり、現在、スロープの設置や代理投票などを行っている。今後も障害者や高齢者の投票環境の向上に取り組んでいく。

### 地域医療・福祉の向上、雇用確保、公共施設の見直し



自由民主党  
栗原 ゆたか

- 問 長寿社会のまちづくりについて
- ①認知症対策も含め、地域特性を活かして、地域包括ケアシステムをどのように構築するか。
- ②介護従事者への研修支援を。
- ③拠点施設を将来的にどの位整備する予定か。
- ④医療と介護の連携強化のため、ICTの普及に向けた取り組みを。
- 答 ①安心生活応援ネットワークの実績もあり各地域で認知症の方を支える仕組みを作る。
- ②年間25回の研修を実施している。サービス向上などの観点から今後も継続していく。
- ③平成28年度は3カ所設置し、その後も地域の状況を見ながら順次設置していく。
- ④昨年6月に導入され、多職種の参画も進んでいる。今後も最大限の支援をしていく。
- 問 若者と女性の雇用施策について
- ①若年の求職者と中小企業のマッチング事業を。
- ②ひとり親家庭への就労支援の拡大を。
- 答 ①関係機関と連携し面接会等を実施して

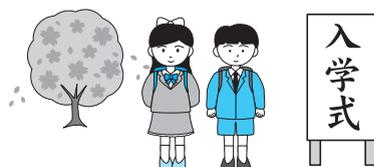
- きた。今後も効果的な取り組みを研究していく。
- ②新年度からは新たに総合相談窓口を設置し、就労定着支援等の就労支援を拡大していく。
- 問 公共施設のあり方について
- ①既存の公共施設の複合化・多機能化を。
- ②中央図書館に一時保育サービスの導入を。
- 答 ①既存施設は機能追加の余地がなく、今後の大型施設等の建替えの中で検討していく。
- ②今後、必要性について検討していく。
- 問 図書館の活用について
- ①学校教育と図書館のさらなる連携強化を。
- ②図書館の蔵書数を増やすなど、本区の図書館のさらなる発展を。
- 答 ①団体貸出や出前授業、区立図書館訪問を行っており、新年度からは学校司書などを配置し、図書館との連携を拡充していく。
- ②蔵書数だけでなく、読書スペースの充実等利用者の要望に応えられる図書館作りに努める。

### 小松川・平井地域に新たな福祉施設の整備を！！



公明党  
太田 きみひろ

- 問 江東5区大規模水害対策協議会の課題と展望について
- ①協議会を立ち上げるに至った区長の想いは。
- ②新しい考えの縮災、レジリエンスの検討を。
- ③取り残された場合の救援・救護の取り組みは。
- 答 ①災害対策について5区が共通して取り組んでいく体制が必要であると考えた。
- ②堤防が決壊したときには長期間浸水するという認識をもち、対応策を検討していく。
- ③垂直避難時の補給方法など、総合的に対策を検討していきたい。
- 問 本区の空き家対策について
- ①空き家対策の今後の進め方は。
- ②対策検討会に町会や自治会の代表者の参加を。
- 答 ①利用可能な空き家は公的需要の高い施設として活用し、老朽家屋は法律に基づき対処する。
- ②町会や自治会と協力しながら進めていきたい。
- 問 介護人材の確保に向けた取り組みについて
- ①初任者研修受講料助成等新規事業の周知を。
- ②介護福祉士試験の実務者研修の受講料助成を。
- ③職員住宅確保や事業所内保育所整備の支援を。
- 答 ①あらゆる区の広報媒体を活用するほか、介護事業者や高校等へチラシの配布を行う。
- ②奨学金給付や初任者研修助成等を実施する。
- ③事業者への国や都の支援等が示された段階で精査し検討を進めていきたい。
- 問 公共トイレの利用方法の多言語化とオストメイト対応トイレの整備を。
- 答 東京五輪開催に向け、諸外国の方が快適に使用できるトイレを整備していく。
- 問 飼い主のいない猫対策支援事業の進め方は。
- 答 地域の成功例を各地域に周知していく。
- 問 旧小松川第二小学校用地を地域包括ケアシステムの地域拠点として整備を。
- 答 貴重な財産の最善の活用方法を検討する。



# 予算特別委員会

予算特別委員会は、2月25日から3月9日までの間の8日間にわたり、一般会計と3特別会計の予算案について、審査を行い、広範にわたり詳細な質疑が交わされました。

委員会での審査を踏まえ、3月23日の本会議で採決の結果、平成28年度一般会計予算案と国民健康保険事業、介護保険事業及び後期高齢者医療の各特別会計予算案は、賛成38・反対5でそれぞれ原案のとおり可決しました。

なお、委員会に一般会計予算についての修正案が提出されましたが、否決しました。

## 予算特別委員会委員 (◎委員長○副委員長)

- |          |        |        |        |
|----------|--------|--------|--------|
| ◎ 高木ひでたか | 牧野けんじ  | 須田 哲二  | 竹内すすむ  |
| ○ 堀江そういち | ます 秀行  | 中里 省三  | 田中じゅん子 |
| 小野塚あやか   | 金井しげる  | 笹本ひさし  | 川瀬やすのり |
| 神尾てるあき   | えぞえ亮一  | 関根まみ子  | 島村 和成  |
| 中津川まさあき  | 所たかひろ  | 田中 寿一  | 渡部 正明  |
| 本西 光枝    | 大西 洋平  | ふじさわ進一 |        |
| 伊藤ひとみ    | 斉藤まさたか | 小俣のり子  |        |
| 栗原ゆたか    | 大橋みえ子  | セバタ 勇  |        |

委員定数 20名 (委員の途中交代あり)



予算特別委員会の様子

## 平成28年度予算に対する各会派の意見

### 自由民主党 (賛成)

本区は多田区長就任以来、財政の健全化に取り組み、経常収支比率は2年連続で適正水準の70%台を維持し、平成25年からの全事業見直しでは、累計1276億円の財政効果を生みだした。しかし、高齢化社会に伴う社会保障経費の増大、老朽化した庁舎・大型施設への対応、小中学校の改築及び適正配置などにより、財政需要は拡大している。さらに歳入面では法人住民税の一部国税化や法人実効税率の引き下げによる財政調整交付金への影響など、厳しい財政状況が続いている。

そうした中で新規施策として認証保育所保護者負担の軽減、地域包括ケアシステムの構築、子どもの貧困対策や学習支援事業、スポーツ夢基金の創設などの積極的な予算編成については高く評価する。

このような状況の中で平成28年度予算案について区議会自由民主党は区民の立場に立ち、真摯に審査を行った結果、区民の安心安全、地域経済の活性化、健全財政の堅持に重点を置いた「将来世代に負担を先送りしない予算」と評価するものであり、一般会計、特別会計予算案に賛成する。

#### [主な要望]

- 法人住民税の一部国税化の今後の動向を注視し、議会とともに反対の訴えを。
- 区税等を滞納している債務者への厳格な対応及び一元的な債権管理システムの構築を。
- 各種イベントやホームページのバナー広告、検索連動型広告などで収入源の確保を。
- 公共施設の適正配置を中心とした街づくりの「ランドデザイン」の構築を。
- 公平・公正な社会実現のため、マイナンバー制度の確実な取り組みを。
- 感震ブレーカーの設置助成制度を。
- 共育プラザでの学習支援は、子どもの貧困

対策に直結する事業となるよう取り組みを。

- 江戸川区スポーツ夢基金は、夢に挑戦する若者を支援するよう、柔軟な運用を。
- 増える外国人対応のため民間の国際交流団体との連携を深め、多文化共生社会の推進を。
- 江戸川区と鶴岡市の交流の館「江鶴亭」の活用及び区内文化団体や区民へのPRを。
- フードバンクへの食品提供について、各家庭や企業に周知徹底を。
- CO<sub>2</sub>削減のために水素社会の実現を。
- 妊婦全数面接は保健師による妊娠から出産、育児までの切れ目のない支援とともに、助成については区内商品券の活用を。



### 切れ目のない子育て支援

- 医師会、行政、議会が協力し、がん検診の受診率向上の取り組みを。
- 男性不妊検査費用及び治療への助成制度を。
- 生活困窮者自立支援制度の周知を。
- 生活保護費の不正受給者に厳格な対応を。
- 区や地域イベント時の手話通訳の活用など、ハンデをもった方々の社会参加の支援を。
- 元気で笑顔の熟年社会づくりのため、リズム運動の推進やくすのきクラブの支援を。
- 認証保育所保護者負担軽減は高く評価でき、引き続き、待機児解消に向け施策の充実を。
- JR小岩駅前地区の再開発にあたり地権者、地域との合意を深め、631地区の再開発については区の所有権の最大限の有効活用を。
- 京成本線連続立体交差事業は地域への丁寧な周知と事業化の早期実現を。
- 指導主事が学校に出向き、指導ができるよう、業務を見直し、必要に応じた増員を。
- 小中学生のスマートフォン利用について実効性のあるルールづくりを。
- 学校司書配置について、モデル校での実践研究の成果の検証を。
- 学校給食の調理業務委託については区内業者の育成を考慮した業者選定を。

○学校の授業の中で義務教育段階で身に付けるべき学力を確実に習得できるよう、公教育の立て直しを。

### 公明党 (賛成)

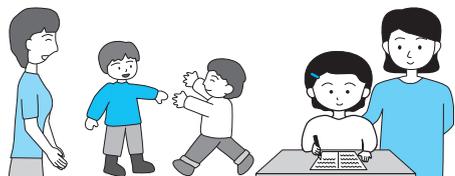
予算審査にあたり、「生活者優先の施策になっているか」、「区民生活の価値を高めるための施策になっているか」、「首都直下型地震に備え、災害に強い街づくりが十分に、かつ着実に進められているか」、「少子高齢社会が進む中で子育て支援や熟年者支援、障害者支援などの福祉施策は充実しているか」、「予算編成にあたっては最小の経費で最大の行政効果を上げられる予算案となっているか」などの視点から審査した。

その結果、区議会公明党は平成28年度江戸川区一般会計予算をはじめとする各会計予算に賛成する。

#### [主な要望]

- 税金滞納者の状況調査や効率的な債権回収を。
- 江東5区大規模水害対策について、国や都との連携の強化及び広域避難の具体化を。
- 選挙の常時啓発やNPO等との連携による投票率の向上及び環境整備のさらなる推進を。
- 特定空き家の早期発見に向け、町会・自治会との連携強化を。
- 水素社会の実現に向け、普及啓発と区民の理解を深める取り組みを。
- 雑紙や古着・古布回収によるリサイクルの推進と食品ロス削減の普及啓発を。
- 1655勉強カフェの中高生への周知を。
- 東京五輪の気運醸成のため、区民が力ヌーを身近に感じられる施策の展開を。
- 区内スポーツ施設の障害者用トイレの整備や段差解消など、さらなる利便性の向上を。
- 新年度新たに発行する子育て世代・熟年者向けポイントカードの周知とPRを。
- なごみの家は子どもの貧困対策としての学習支援や食事の提供、相談、人との関わりなど地域力を活かした取り組みを。
- 熟年者の一人暮らしに対して、マモルくんの利用拡大、安心生活応援ネットワークの拡充、地域包括ケアシステムとの連携を。
- 地域包括ケアシステムの介護人材確保を。

- 重症心身障害児(者)在宅レスパイトケアの充実を。
- 障害者差別解消法の施行に伴い、聴覚障害者への手話通訳派遣の対象範囲の拡大を。
- 発達障害の子どもたちへの支援としてサポートファイルのさらなる活用、発達障害への理解を深める啓発及び親支援の充実を。
- 発達障害相談センターへの愛称の検討を。
- 待機児解消対策として、事業所内保育所等の増加、幼稚園の預かり保育等の推進を。
- 母子を孤立させないよう早期の産後ケアを。
- ひとり親家庭の貧困や就労に積極的な支援を。



**「誰も置き去りにしない」  
子どもの貧困対策**

- 妊婦全数面接は産後うつや虐待を予防する江戸川版ネウボウとして充実を。
- 軽度外傷性脳損傷の原因や症状の周知を。
- 全国さくらシンポジウムの成功と終了後の桜の魅力を活かしたまちづくりの推進を。
- すくすくスクールの持ち込みによる補食は各学校の状況を鑑み、要望に柔軟な対応を。
- 上一色小学校の統廃合は保護者や地域住民の意見を丁寧に聞き、十分な議論の積上げを。
- 一之江名主屋敷の団体利用の推進及びパンフレットの多言語化、Wi-Fiの設置を。
- 特別支援教室ではユニバーサルデザインの視点から授業や環境の見直し、関係機関との連携を深め、インクルーシブ教育の推進を。
- 学校司書を配置するモデル校10校の効果検証を行い、全校に学校司書の配置を。
- QU(学級満足度調査)の活用やスクールソーシャルワーカー等と連携し、いじめ対策を。
- 7つの学習支援や貧困の連鎖を断ち切る取り組みの開始にあたり、「誰も置き去りにしない」という理念のもと、さらなる努力を。

**民主・維新・未来(賛成)**

一部災害対策に異なる見解もあるが、少子高齢化対策、子どもの貧困問題に真正面から取り組む姿勢や健全財政への取り組みを高く評価し、平成28年度一般会計並びに各特別会計予算に賛成する。

[主な要望]

- 特別徴収義務化にあたり区民税の普通徴収からの切り替えについて丁寧な説明と周知を。
- 人口減少問題や地方創生に取り組む、江戸川区総合戦略の着実な実行を。
- イトーヨーカドー葛西店の結果を踏まえ、期日前投票所設置のさらなる拡大を。
- 区内文化施設のピアノの使用状況を的確に把握し、必要に応じた適切な調律を。
- 区内施設の利用者数を把握し、適切な数の駐車場・駐輪場の整備を。
- 歩行喫煙及びポイ捨ての防止等に関する条例について、さらなる取り組みと周知徹底を。
- 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術の助成拡大と各団体と連携し、里親探しの推進を。
- 近隣自治体と連携し、自殺未遂者支援の広域的な取り組みを。



**歩行喫煙及びポイ捨ての  
禁止条例の周知**

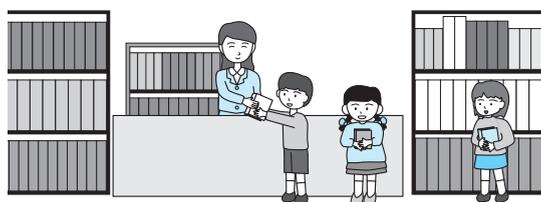
- 母子家庭の養育費受給率の独自データを把握するとともに、養育費と面会交流に関する合意書のひな形やパンフレット、養育費の算定表を作成し、窓口での積極的な案内を。
- 緊急車両の交通確保など、地域特性に対応した効率的な密集住宅市街地整備を。
- 遊具やビオトープが付設された、利便性と安全性を兼ね備えた公園整備の推進を。
- 警察と連携し、自転車走行ルールの周知徹底や走行マナーの向上を。
- 各学校で関連機関や専門職と連携し、不登校やひきこもりの原因の究明や対策の強化を。

**日本共産党(反対)**

新年度予算は区民から見て重要な前進となる施策もあるが、予算全体に基本的な問題があり、一般会計予算、各特別会計予算に明確に反対する。

[主な反対理由]

- 区立保育園での15年間の退職者不補充や園側の都合による年長クラスの午睡の原則廃止。
- 指定管理者制度実施等によるワーキングプアの増加、公契約制度の未検討や指定管理者のアルバイト等の待遇改善を行わない姿勢。
- 北小岩一丁目東部地区のスーパー堤防事業では区画整理で必要とする以上の土地を買収し、地域の総面積の15%以上の余剰地が出ている。また、上篠崎一丁目北部地区の土地区画整理事業では当初の予定ラインを超えて区独自にスーパー堤防の盛土を行う。スーパー堤防が堤防決壊対策の唯一の方法であるかのように、他の手法に見向きもしない姿勢。
- 消費税増税による区民施設などの使用料への上乗せは認められない。また、税収が増えた部分を活用し福祉施策の充実を。小規模事業者を窮地に追い込む増税に反対すべき。
- 少人数学級及び区費による独自の講師配置の未実施、すくすくスクールに正規の指導員を採用しない姿勢は問題。また、学校図書館司書は、業務委託ではなく直接雇用を。



**学校図書館司書の直接雇用を**

- 国民健康保険の国の助成金を活用し、保険料の引き下げを。また、子どもの貧困対策として多子世帯の均等割の減額措置の検討を。
- 要支援1・2を介護保険制度からはずすという国の介護保険制度改悪について反対を。
- 後期高齢者への短期証発行の中止を。保険料軽減特例の廃止は約半数の利用者が保険料値上げとなることから反対する。

**生活者ネットワーク(賛成)**

自分らしく暮らせるまちづくりを推進する区の姿勢の表れと受け止め、平成28年度一般会計、各特別会計予算案に賛成する。

[主な要望]

- 認知症SOSネットワーク模擬訓練の実施とオレンジリング所持者を積極的に活用する仕組みづくりを。



**認知症の方を見守る仕組みづくり**

- 情報公開及び個人情報保護審議会の設置を。
- 性的マイノリティの方々への理解の一助として、男女混合名簿の活用を。
- 公共事業を行うにあたり、スーパー堤防と一体化されることについては見直しを。

**無所属 笹本ひさし(賛成)**

行政改革、人への投資を軸とした平成28年度予算案に賛成する。

[主な要望]

- 東京五輪のカヌー・スラローム決勝の日に合わせ、江戸川区花火大会の実施を。
- 待機児童、介護環境、医療、教育、交通、喫緊の最優先の区政課題を解決せよ。

**無所属 ます秀行(賛成)**

子どもの成長支援、地域で支え合う福祉の推進であると総合的に評価し、平成28年度一般会計、各特別会計予算案に賛意を表する。

[主な要望]

- 第二葛西小学校の不適切工事の徹底した調査と原因究明、再発防止策のさらなる検討を。
- 全中学校に設置される防犯カメラ録画データの漏えいに配慮し、安全な運用を。

**無所属 中津川まさあき(賛成)**

私は今回の平成28年度江戸川区各会計予算案に対し、認定する。

[主な要望]

- マイナンバー制度の活用による生活保護費不正受給者への厳格な取り締まり及び外国人への生活保護受給のあり方について再考を。
- 国際人養成のために教育環境の充実、英語教育の抜本的拡充を。

**区議会だより編集委員会**

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎ 田中 寿一                      中里 省三
- 川瀬 やすのり                小俣 のり子

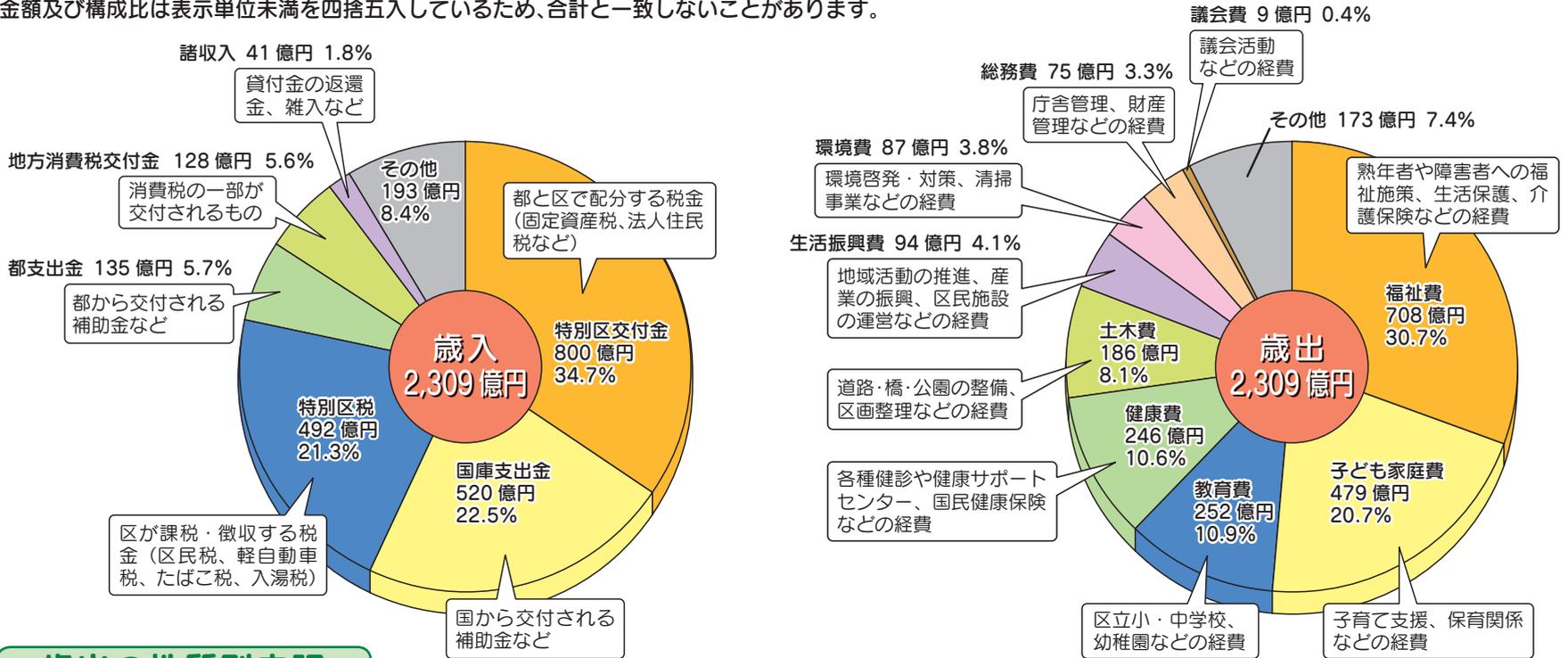
# 平成28年度予算の概要

## 会計別予算の規模

区分	28年度	27年度	増減率
一般会計	2,308億7,206万8千円	2,188億4,702万3千円	5.5%
国民健康保険事業特別会計	813億2,216万2千円	836億 695万2千円	△2.7%
介護保険事業特別会計	390億9,850万6千円	368億4,311万9千円	6.1%
後期高齢者医療特別会計	112億6,390万2千円	109億2,765万1千円	3.1%
合計	3,625億5,663万8千円	3,502億2,474万5千円	3.5%

## 一般会計予算

金額及び構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります。



### 歳出の性質別内訳



## 主な新規・重点事業

### 未来を担う人づくり

子ども家庭支援センターの強化・拡充	2,123万円
要支援家庭への学習支援事業(新)	1,150万円
学習支援事業「1655勉強cafe」(新)	1,047万円
認証保育所保護者負担軽減補助(新)	4,932万円
私立保育園への保育委託	98億5,247万円
学校図書館支援モデル事業(新)	1,932万円
スクールソーシャルワーカー(新)	750万円

### 学びと協働による区民文化づくり

子ども未来館アカデミープログラムの充実	697万円
勤労福祉会館等複合施設建設	9億7,216万円
一之江名主屋敷の運営・整備	2,664万円

### いきいきとした生活のための健康・福祉の社会づくり

妊婦全数面接(新)	1億947万円
力又一教室	1,004万円
定期予防接種	17億4,970万円

介護人材確保事業	4,000万円
重症心身障害児(者)在宅レスパイト事業(新)	1,303万円
地域包括ケアシステムの構築(新)	1億1,220万円

### 区民参加による環境づくり

小型家電リサイクル	1億6,848万円
-----------	-----------

### 活力を創造する産業づくり

伝統工芸産業の振興	2,267万円
子育て世帯・高齢者向けポイントカードの発行(新)	811万円

### 区民の暮らしをカブよく支えるまちづくり

密集住宅市街地整備促進事業	17億354万円
環境対策型舗装整備(新)	7,295万円
水と緑・花のシティープロモーション(新)	443万円
防災設備の機能強化	3億6,988万円

### 区民本位で効率的な区政運営等

証明書等のコンビニ交付	7,878万円
-------------	---------

## 皆さんから出された請願・陳情

### ●新たに受理されたもの

番号	内容	付託委員会名
37号	軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談のできる窓口などの設置を求める陳情	福祉健康委員会
39号	市民3分間議会演説制度を求める陳情	議会運営委員会
40号	認可保育園の第二子減免制度を助成金に改めることを求める陳情	福祉健康委員会
41号	羽田空港の増便計画による「航空機の都心低空飛行ルート案」撤回を国、都へ働きかけるよう求める陳情	生活振興環境委員

## 平成28年第1回臨時会 開催予定

5月26日(木) 本会議

※ 本会議は午後1時、各委員会は午前10時開会予定です。

※ 傍聴は、本会議は開会日当日の正午以降、各委員会は開会日当日の午前8時30分以降に区役所西棟3階の区議会事務局で先着順に受付しています。なお、定員がありますので詳しくは区議会事務局までお問い合わせください。

## 平成28年第2回定例会開催予定

6月 9日(木)	本会議(議案上程、委員会付託)
13日(月)	本会議(一般質問)
14日(火)	本会議(一般質問)
15日(水)	常任委員会(議案審査)
16日(木)	各常任委員会(請願・陳情等の審査)
21日(火)	本会議(委員会報告及び表決)